

件名	令和3年度 第2回 福井市障がい者自立支援協議会 居宅生活支援部会 報告書	作成日	令和3年10月15日(水)
日時	令和3年10月15日(金) 10:00～:	会場 集合：福井市役所 オンライン	
進行内容	1. 強度行動障がいWT経過報告 2. 地域住民と共助の強化に向けた繋がりについて		
協議事項	<p>・進行</p> <p>1. 全体会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書面決議の報告。賛成多数で可決された。</li> <li>・上記について、質問意見なし。</li> </ul> <p>2. 強度行動障がいWTについて、資料2を基に報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援力向上に当たって、そもそもの福祉職の人材不足もある。人材がいればサービスで対応できることがあると感じている。</li> <li>・サービス事業所で研修報告を行い、支援方法について協議と実際の支援を行っている。うまくいった際には事例報告ができたらと思う。</li> <li>・資料を職員間で共有。参考になったと意見あり。交流の場は他の事業所の苦勞も聞きながら前向きになるという意見もあった。継続してもらえると良いと考える。</li> </ul> <p>3. 地域住民と共助の強化に向けた繋がりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井市避難支援同意書について説明</li> <li>・民生委員から勉強会開催の依頼を受けた経緯報告。</li> </ul> <p><b>【意見・協議など】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手をつなぐ育成会で親の会や相談を受け付けしてきたが、避難支援プランは初めて知った。情報が行き届かない現状もあると感じた。</li> <li>・民生委員より病院へ相談あり。親が子どものことを地域に知られたくないというところでの相談だった。医療機関としては地域包括支援センターへ繋いだ。</li> <li>・福祉への理解促進を進めていきたい。子どもの福祉学習、多様性の理解を啓発している。大人の福祉教育の必要性も感じており、第4次福祉計画作成中。子どもと大人の両輪で取り組んでいくことを考えている。</li> <li>・避難支援プランを知らなかった。</li> <li>・精神障害者は周りから分かりにくさに大変さがある。関係者の力を借りながら、当事者家族の意識が変えられる部分はある。様々な関係機関と連携できると良い。</li> <li>・当事者自身も機会を通じて参加をすることが大事。地域の繋がりや地域の理解もしていくことが大事。</li> <li>・令和3年5月より、障がいがある方は直接福祉避難所へ避難することとなったようだが、</li> </ul>		

	<p>実態はどうなっているか？</p> <p>→現在協議中。決定後、改めて報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井市松本地区は防災意識が高い。モデルケースのような形で周知されてはどうか。居宅介護の家事援助でゴミ出し支援が多いが朝が早いサービスでまかないきれない。好事例としては、地域住民と一緒に出してくれるということになった。障がいからゴミの分別ができないことでトラブルになったことがある。</li> </ul>
協議結果	<p>協議事項1 <u>強度行動障がい児者の支援</u> についての決定事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度中に第2回、学習、交流会の企画と開催を行う。</li> </ul> <p>協議事項2 <u>共助に向けた地域のつながり強化</u> についての決定事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所属組織で避難支援同意書の周知を図る。</li> </ul>